

年度国民健康保険所得報告書の提出について(お願い)

※収入がない世帯も必ずご提出ください。

あなたの世帯につきましては、本書作成時点で 年中の所得状況が確認できておりませんので、今年度の国民健康保険料の確定できません。

国民健康保険料を適正に決定するため、下記の世帯員の所得状況を記載のうえ、所得報告書の提出をお願いします。

提出期限

きりとり線

年度 国民健康保険所得報告書

私の世帯について
次のとおり報告します。

世帯主	住所	納付番号
	氏名	電話番号

※ 年の1月から12月までの1年間の、収入金額等を記入してください。

※注意 この所得報告書により、国民健康保険料の減額や所得割額の算定を行います。該当するところを記入してください。

① 生年月日 氏名		① 生年月日 氏名	
② 年1月1日の 住所	1 世帯主と同じ 2 ()	② 年1月1日の 住所	1 世帯主と同じ 2 ()
③ 所得の申告 (申告済みの人も 下記の④~⑧を回 答してください)	1 確定申告・市県民税申告済 申告の時期(平成 年 月 日) 提出先() 2 勤務先等で年末調整済 勤務先名() 所在地() 3 その他() 4 申告していない	③ 所得の申告 (申告済みの人も 下記の④~⑧を回 答してください)	1 確定申告・市県民税申告済 申告の時期(平成 年 月 日) 提出先() 2 勤務先等で年末調整済 勤務先名() 所在地() 3 その他() 4 申告していない
④ 給与収入	収入金額 (昨年1月~12月の合計) 円	④ 給与収入	収入金額 (昨年1月~12月の合計) 円
⑤ 年金収入 (種類ごとに金額を 記入してください)	老齢(退職)年金 円	⑤ 年金収入 (種類ごとに金額を 記入してください)	老齢(退職)年金 円
	老齢福祉年金 円		老齢福祉年金 円
	遺族年金 円		遺族年金 円
	障害年金 円		障害年金 円
	その他の年金 () 年金 ※名称もお書きください 円		その他の年金 () 年金 ※名称もお書きください 円
⑥ 事業及び 不動産収入等 (該当するところに ○印をつけて金額を 記入してください)	1 営業等 () 2 農業 3 不動産(貸家・貸地)	⑥ 事業及び 不動産収入等 (該当するところに ○印をつけて金額を 記入してください)	1 営業等 () 2 農業 3 不動産(貸家・貸地)
	収入金額 円		収入金額 円
	必要経費 円		必要経費 円
	所得金額 円		所得金額 円
⑦ 上記以外の収入	所得の種類	⑦ 上記以外の収入	所得の種類
	収入金額 円		収入金額 円
	必要経費 円		必要経費 円
	所得金額 円		所得金額 円
⑧ 収入がない人 (昨年中の状況で該 当するところに○印 をつけてください)	1 扶養されていた 2 仕送りされていた 3 雇用保険を受給していた 4 預貯金や退職金で生活していた 5 留学生 6 その他()	⑧ 収入がない人 (昨年中の状況で該 当するところに○印 をつけてください)	1 扶養されていた 2 仕送りされていた 3 雇用保険を受給していた 4 預貯金や退職金で生活していた 5 留学生 6 その他()

※報告書は同封の返信封筒で返送してください。
※記入にあたっては、別紙の「所得報告書の記入例」をご覧ください。

福岡市 記入欄	受付	担当者	電算入力
------------	----	-----	------

- ☆ 提出はお早めに。
報告書は、提出期限内に同封の返信用封筒にて、返送してください。（切手は不要です。）
提出期限を過ぎると、減額の場合、保険料減額該当月が遅れることがあります。
- ☆ 記入が終わったら、もう一度点検を。
記載内容が充分でなかったりすると、区役所からお問い合わせをすることになりますので、記載もれがないか、もう一度点検をしてから提出してください。また、今回報告した内容が、後日税務署の申告等により変更となった場合は、保険料が変わることもありますのでご了承ください。
- ☆ これは市県民税の申告ではありません。
- ☆ 昨年の1月から12月までの1年間の所得金額が一定基準以下の場合、保険料の医療分と支援分と介護分の均等割額と世帯割額が減額となります。
①330,000円以下の世帯の場合は7割が減額となります。
②330,000円+(275,000円×被保険者数※)以下の世帯の場合は5割が減額となります。（①の7割減額に該当する人を除きます。）
③330,000円+(500,000円×被保険者数※)以下の世帯の場合は2割が減額となります。（①の7割減額、②の5割減額に該当する人を除きます。）
- ※ 被保険者には後期高齢者医療制度の被保険者となったことにより、国民健康保険の資格を喪失した人で、引き続き国民健康保険の同一世帯に属する人（特定同一世帯所属者という）を含みます。国民健康保険の世帯主であった場合は、引き続き世帯主であることが特定同一世帯所属者の条件です。

きりとり線

(所得報告書の記入例)

・世帯主住所・氏名・電話番号

世帯主の住所・氏名・連絡先
電話番号を記入してください。

世帯主	住所 福岡市中央区天神1丁目8-1	電話番号
	氏名 ○ ○ ○ ○ ○	123-4567

※昨年の1月から12月までの1年間の、収入金額等を記入してください。

① 生年月日・氏名

報告していただく方を印字しています。

① 生年月日 氏名	昭和60. 3. 3 ○ ○ ○ ○ ○ ○
--------------	---------------------------

② 1月1日の住所

印字した年の1月1日の住所を記入してください。

② 年1月1日の住所	1 世帯主と同じ 2 ()
------------	-------------------

③ 所得の申告

税務署や区役所で申告した方、勤務先等で年末調整済の方、特定口座や年金などから源泉徴収されている方は、1～3で該当する番号に○印をつけてください。（申告していない方は4に○印をつけてください。）申告済みの方も下記の④～⑧を回答してください。

③ 所得の申告 (申告済みの人も下記の④～⑧を回答してください)	1 確定申告・市県民税申告済 申告の時期(平成 年 月 日) 提出先() 2 勤務先等で年末調整済 勤務先名() 所在地() ③ その他(特定口座から源泉徴収済) 4 申告していない
-------------------------------------	---

④ 給与収入

収入金額は、昨年1年間の賞与、手当も含めた税込収入を記入してください。

④ 給与収入	収入金額 (昨年1月～12月の合計) 600,000 円
--------	--

⑤ 年金収入

公的年金制度(厚生年金や国民年金など)の年金の種類(たとえば「老齢」や「障害」など)が該当する箇所に、昨年1年間の年金受給額を記入してください。
(注)「老齢(退職)年金」と「老齢福祉年金」は年金の種類が異なりますので、ご注意ください。

⑤ 年金収入 (種類ごとに金額を記入してください)	老齢(退職)年金	円
	老齢福祉年金	円
	遺族年金	円
	障害年金	円
	その他の年金 ※名称もお書きください	()年金 円

⑥ 事業及び不動産収入等

該当するところに○印をつけてください。（「1 営業等」はその種類を具体的に記入してください。）

金額欄は、年間の総収入金額(売上)、必要経費、及び所得金額をそれぞれ記入してください。

⑥ 事業及び 不動産収入等 (該当するところに○印をつけて金額を記入してください)	1 営業等() 2 農業 ③ 不動産(貸家・貸地)	収入金額	360,000 円
		必要経費	100,000 円
		所得金額	260,000 円
		所得の種類	雑所得

⑦ 上記以外の収入

所得の種類を記入し、金額欄は年間の総収入金額(売上)、必要経費、及び所得金額をそれぞれ記入してください。

⑦ 上記以外の収入	所得の種類	雑所得
	収入金額	1,200,000 円
	必要経費	300,000 円
	所得金額	900,000 円

⑧ 収入がない人

収入が無かった方は、必ずこの欄に記入してください。

⑧ 収入がない人 (昨年中の状況で該当するところに○印をつけてください)	① 扶養されていた ② 仕送りされていた ③ 雇用保険を受給していた ④ 預貯金や退職金で生活していた ⑤ 留学生 ⑥ その他()
---	---

※該当するところを記入してください